

様 式 F - 7 - 1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（令和元年度）

			機関番号	3 2 6 0 4
所属研究機関名称 大妻女子大学				
研究 代表者	部局	文学部		
	職	講師		
	氏名	石川 千暁		

1．研究種目名	若手研究	2．課題番号	19K13113
---------	------	--------	----------

3．研究課題名	公民権運動期以降のアフリカ系アメリカ文学における身体的経験としての痛みと親密性
---------	---

4．補助事業期間	令和元年度～令和３年度
----------	-------------

5．研究実績の概要

初年度である令和元年度には、主にToni Morrison作品における痛みと癒しの表象を辿りつつ、科学的癒しのアプローチとしてのマインドフルネスに関する国内外の研究の動向を整理した。より具体的には、インタビューでの発言等からも窺える作家のスピリチュアリティに注目し、代表作Belovedにおける癒し表象の身体性を検証した。9月に訪れたプリンストン大学所蔵図書館において同作の原稿を含む資料を閲覧することができ、有名な癒しの場面が初稿には存在しなかったという発見があった。その意味については今後明らかにしていきたい。11月に参加したAmerican Studies Associationの年次大会では、米国でのセクシュアリティ研究の動向に触れ、スピリチュアリティを基盤としたクィア系アクティヴィズムが発展しつつあると知ることができたのが大きな収穫であった。また、心理学や臨床医学などで発展してきたマインドフルネスは専門外の分野であるため、国内外の研究者や実践者に助言を求めながら研究動向を整理した。成果公開としては、折し8月に亡くなったMorrisonの追悼特集に論考を寄稿したほか、日本人作家山田詠美の人種表象に関する研究発表を前述の国際学会で行ったことなどが挙げられる。

6．キーワード

Toni Morrison マインドフルネス

7．現在までの進捗状況

区分	(2) おおむね順調に進展している。
理由	初年度の研究活動として専門外の分野の研究者と交流し、マインドフルネスについて理解を深めたことによって、優れた文学作品における身体的癒しの表象の正確さについて、ほぼ予想通りの確証を得ることができた。一方で、科学的見地立って思索していくことの限界も早々に意識せざるを得なかった。Morrison作品における超自然的な身体表象を分析するにつれて、生命の神秘について考察することの重要性に思い至ったためである。この確信は本研究課題とは別に進めている教育関連の調査を通して得た視点とも有機的に結びついており、初年度の研究を通して今後の方向性を明確にすることができたと考えている。

2 版

## 8．今後の研究の推進方策

今後もMorrisonを中心として研究を進めていくが、今後はとりわけ彼女のスピリチュアリティに注目する。リアリズムの枠組みを超えて展開するMorrisonの神秘的な作品世界を理解するためには、特定の伝統や宗教にとらわれないオカルト信仰やスピリチュアル文化なども射程に入れて知見を深めていく必要があると考えている。その際、Morrisonがかつて編集者として関わった詩人のLucile Cliftonや、かねてより類似性が指摘されているハーレム・ルネサンス期の作家Zora Neale Hurstonにおける神秘の表象も参照することになるだろうと思われる。

## 9．次年度使用が生じた理由と使用計画

11月の海外出張に際して所属学会より渡航費用が一部支給されたため、初年度の使用額に変更が生じた。繰り越した額は次年度の海外出張時の渡航費用に充てる予定である。

## 10．研究発表（令和元年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計1件（うち査読付論文 0件／うち国際共著 0件／うちオープンアクセス 0件）

1．著者名 石川千暁	4．巻 51
2．論文標題 からだであるあなたを愛しなさい、と彼女は言った--トニ・モリスンにおける内的自由の可能性	5．発行年 2019年
3．雑誌名 ユリイカ	6．最初と最後の頁 174-184
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計2件（うち招待講演 1件／うち国際学会 1件）

1．発表者名 石川千暁
2．発表標題 エンパワーメントの女子教育のために--文学、フェミニズム、マインドフルネス
3．学会等名 大妻英文学会 コロキアム（招待講演）
4．発表年 2019年

1. 発表者名 Chiaki Ishikawa
2. 発表標題 Interracial Intimacy in the Early Works of Amy Yamada
3. 学会等名 Annual Meeting of American Studies Association (国際学会)
4. 発表年 2019年

〔図書〕 計0件

1 1. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件 / うち取得0件）

1 2. 科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

1 3. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

-

1 4. 備考

-